

学校教育目標 **つなげ学びを 創れ未来を**

- めざす児童像 **えがお かがやき はばたく子**
- **えがおの子**…自己肯定感、自己有用感のある子ども
 - **かがやく子**…自己を律し、考えてやりとげる子ども
 - **はばたく子**…自己の将来を見据え、計画的にチャレンジする子ども

- 学校の課題
- 主体的な学習態度と学力向上
 - 資質・能力育成の視点による教育
 - 学びの連続性
 - 教育資源の活用と地域体験学習
 - 共生と特別支援教育の充実

- これからの学校教育
- 生きる力の育成と資質・能力の向上
 - 特色あるカリキュラムマネジメント
 - 主体的・対話的で深い学びの実現
 - 開かれた教育課程と地域愛
 - 学校の魅力化
 - 個別最適な学びの実現

学校経営テーマ **「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童の育成**

学校運営協議会・P T A ・ **必要な資質・能力** 地域学校協働本部との連携

- 【なりたい自分になるために】
ために(児童)
- 夢、モデルを持つ
 - 意欲と主体性を持つ
 - 自己を知り、相手を思う
 - 自己を律する
 - 自己マネジメント力をつける

- ・人間関係形成・社会形成能力…相手の意見を聴き、自分の考えを伝え、協働できる力
- ・自己理解・自己管理能力…自己を知り、律し「やればできる」という意欲と主体的に取り組む力
- ・課題対応能力…情報処理、原因追究、課題発見、計画、実行、評価、改善ができる力
- ・キャリアプランニング能力…社会に役立つ自己を想像し、意欲的にキャリア形成を行う力

方策【全教育活動を通して、肯定的・対話的に関わり、キャリアの断片を、意図的・計画的・系統的につなげて指導する】

- 【学び続け、未来を創造する】
児童を育てるために(教師)
- 自己理解力、自律心を育てる
 - 聴く、伝える力を育てる
 - 夢をもたせ、解決・改善力を育てる
 - 社会に役立つ意識を育てる
 - 地域を愛し、人を慈しむ心を育てる

児童の安全・安心保障

倫理意識

キャリアの視点で考え

学校課題研究

行動・提案できる教職員

メンタルヘルス

資質・能力ベースの指導

創意工夫

ボトムアップ

四半期制による教育課程全体をとおした資質・能力の育成、
「ほめポイント」の共有化とキャリアパスポートの有効活用

生 活 重 点 目 標 る 力

知力 **学ぶ力の育成**
◎学力3つの柱を兼ね備えた子

徳情 **思いやりの心の育成**
◎思いやり・優しさ・寛容の心のある子

心体 **健全な心身の育成**
◎強い心、丈夫な身体、十分な体力のある子

郷土愛 **棚倉LOVEの育成**
◎地域・学校を、誇り、愛する子

カリキュラムマネジメント

具 体 的 取 組 み

カリキュラムマネジメント

- ◎授業研究・研修参加による指導力の向上
- キャリアの授業の柱の意識化と実践
 - 「主体的・対話的で深い学び」基盤の授業
 - 教科の「見方・考え方」とおしたキャリア能力の育成
 - 家庭学習との連携強化
 - 生きて働く知識・技能の習得

- ◎互いを認め合える学年・学級づくり
- 挨拶、感謝、気配り、身だしなみの徹底
 - いじめの早期発見、撲滅
 - 称賛の場と機会の充実
 - 規律の重視と奉仕、協働の心の育成
 - 美しさを感じる心の育成
 - 調査・アンケートによる実態把握

- ◎夢を持ち心身ともに健全な児童育成
- 「なりたい自分」になる体験活動の充実
 - 自尊感情・強い意志・自己を律する心の育成
 - 日常指導をとおした素直な心の育成
 - PDCA サイクルによる意思決定能力育成
 - 「ほめポイント」による自己肯定感の育成
 - 健康な体、体力、運動能力の向上

- ◎地域理解と地域人材・教材活用
- 「桜清水」の価値付けと活動の充実
 - 各教科・総合等による人材バンク活用
 - 学校外への情報発信
 - チャレキッズ事業との連携強化
 - 棚倉の良さを見取る体験活動充実
 - 社会性、学習の必要感の育成

カリキュラムマネジメント

見える化

共有化

意識化

強化

カリキュラムマネジメント

知力・徳情・心体・郷土愛の高まりを支えるキャリアの視点の児童の具体的姿 **「ルーブリック規準表」に拠る**

- 自己を知り見つめる力(自己理解・自己管理能力)**
- 長所・短所の理解と個性の伸長を図る。
 - 規則正しい生活習慣を身に付ける。
 - 自分に自信、自己肯定感を持つ。
 - なにごとにも主体的に取り組む。

- 考えてやりとげる力(課題対応能力)**
- 自分で疑問を持ち、追究する。
 - 困難なことも失敗を恐れず最後まで取り組む。
 - 自分で工夫し学習・行動する。
 - 自己の行動を評価、改善する。

- 言葉と心でわかる力(人間関係形成・社会形成能力)**
- 相手に分かりやすく考えを伝える。
 - 先生や友達と対話できる。
 - 他者と協力・協働できる。
 - 他者の個性を理解できる。

- 見通す力(キャリアプランニング能力)**
- 夢や目標に向かって努力する。
 - 計画的に物事を進める。
 - 目標を持って、意欲的に取り組む。
 - 自己の役割、働く意義を理解する。

キャリアの基礎的・汎用的能力は、「生きる力」を育成する基盤である

【学校経営テーマ達成のための仮説】 全教育活動を通して、肯定的・対話的に関わり、キャリアの断片を意図的・計画的・系統的につなぎ、カリキュラムマネジメントしながら、ほめポイントの共有化とキャリアパスポートの有効活用を柱とした手立てを講じていけば、基礎的・汎用的能力であるキャリア4能力が養われ、知力・徳情・心体・郷土愛がより効果的に高まり、「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童が育つであろう。